

1. 地震活動に関する資料

3 頁 2006 年 2 月の活動

想定震源域及びその周辺で発生した M 3.0 の地震はなかった。

南関東における M 3.5 の地震は、

3 日 茨城県沖	深さ 62km M5.9
3 日 茨城県沖	深さ 53km M4.9
3 日 茨城県沖	深さ 60km M4.9
3 日 茨城県沖	深さ 63km M5.0
3 日 茨城県沖	深さ 63km M5.3
6 日 茨城県南部	深さ 55km M4.2
12 日 千葉県東方沖	深さ 39km M4.0
13 日 千葉県北西部	深さ 70km M3.9
14 日 茨城県南部	深さ 52km M3.6
18 日 茨城県南部	深さ 68km M3.5
21 日 房総半島南東沖	深さ 50km M4.1
22 日 千葉県北西部	深さ 71km M4.1
26 日 千葉県東方沖	深さ 39km M3.8

その他の地域で目立った地震は、

16 日 岐阜県美濃中西部	深さ 14km M4.4
18 日 岐阜県美濃中西部	深さ 13km M4.1
25 日 八丈島東方沖	深さ 6km M4.3

また、静岡県中部の深さ 20～22km で 5 日に最大 M0.9 のまとまった活動があった。同じく静岡県中部の深さ 26～29km で 5 日～20 日に、最大 M1.2 のまとまった活動があった。1 月には伊豆大島の西でまとまった活動があったが、2 月に入ってから伊豆大島内に活動域が移り（最大 M は 1.4）収まった。21 日から 3 月 2 日にかけて、伊豆半島東方沖でまとまった活動があった（最大は 2 月 25 日の M2.8）。

2004 年 9 月 5 日の東海道沖の地震（M7.4）の M4 以上の余震はなかった。

4 頁 2006 年 3 月の活動（1 日～22 日）

想定震源域及びその周辺で発生した M 3.0 の地震は、

16 日 岐阜県美濃東部	深さ 43km M4.0
--------------	--------------

南関東における M 3.5 の地震は、

13 日 茨城県南部

深さ 56km M4.1

その他の地域で目立った地震はなかった。

伊豆半島東方沖でのまとまった活動は 3 月 2 日に落ち着いたが、その後も小規模な活動が続いている（3 月中の最大は 22 日までで 9 日と 22 日の M2.2）。

また、静岡県西部の深さ 15～16km で 15 日～16 日に最大 M1.1 のまとまった活動があった。

2004 年 9 月 5 日の東海道沖の地震（M7.4）の M4 以上の余震はなかった。

5 頁 東海地域の地震活動指数

固着域：地殻内の短期はほぼ平常(5)だが、中期は高い(8)。フィリピン海プレート内は短期・中期ともにほぼ平常(6～5)。

愛知県：地殻内は短期・中期ともに高い(8)。フィリピン海プレート内短期・中期は、ほぼ平常～やや低い(5～2)。

浜名湖：西側では短期・中期ともに平常(4)。東側では短期・中期ともにやや低い～低い(2～0)。東側では短期で見ると 2000 年半ばから低めの指数(1～4)の変動を繰り返し 2 になっている。全域では短期・中期ともにやや低い(2～1)。

駿河湾：短期・中期ともにほぼ平常(6)。

6～7 頁 固着域

(1997/01/01～2006/03/22 M 1.1)

[地殻内]

特段の変化なし。

[フィリピン海プレート内]

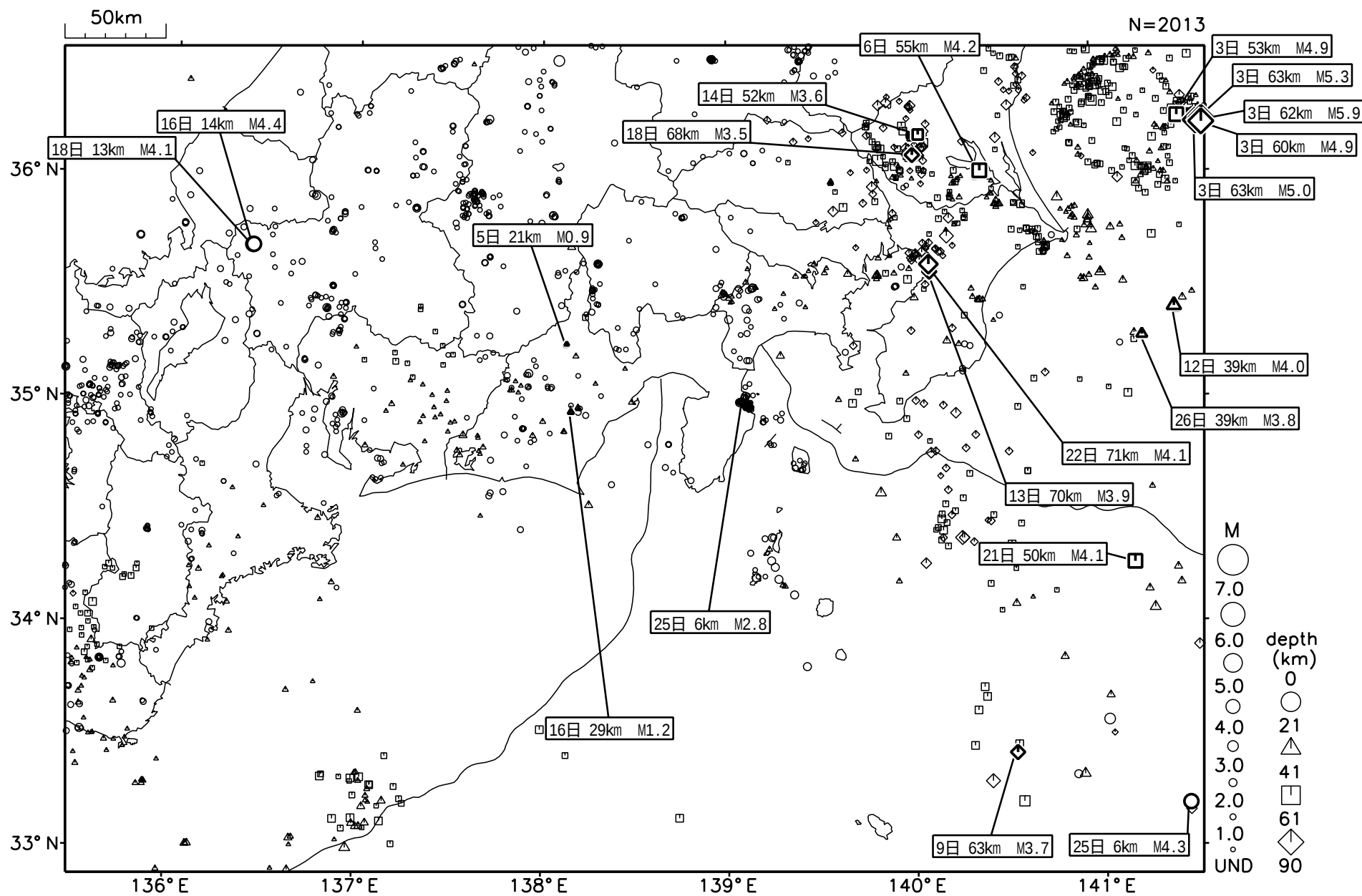
特段の変化なし。

8 頁 浜名湖(1995/01/01～2006/03/22 M 1.1：フィリピン海プレート内)

[東側] 2000 年後半から浜名湖北岸にあるクラスタの活動が低下し、東側全体の活動レベルが低下した状態が続いている。最近では 2003 年 6 月 5 日 M3.9、2004 年 5 月 6 日 M2.8 が目立つ。

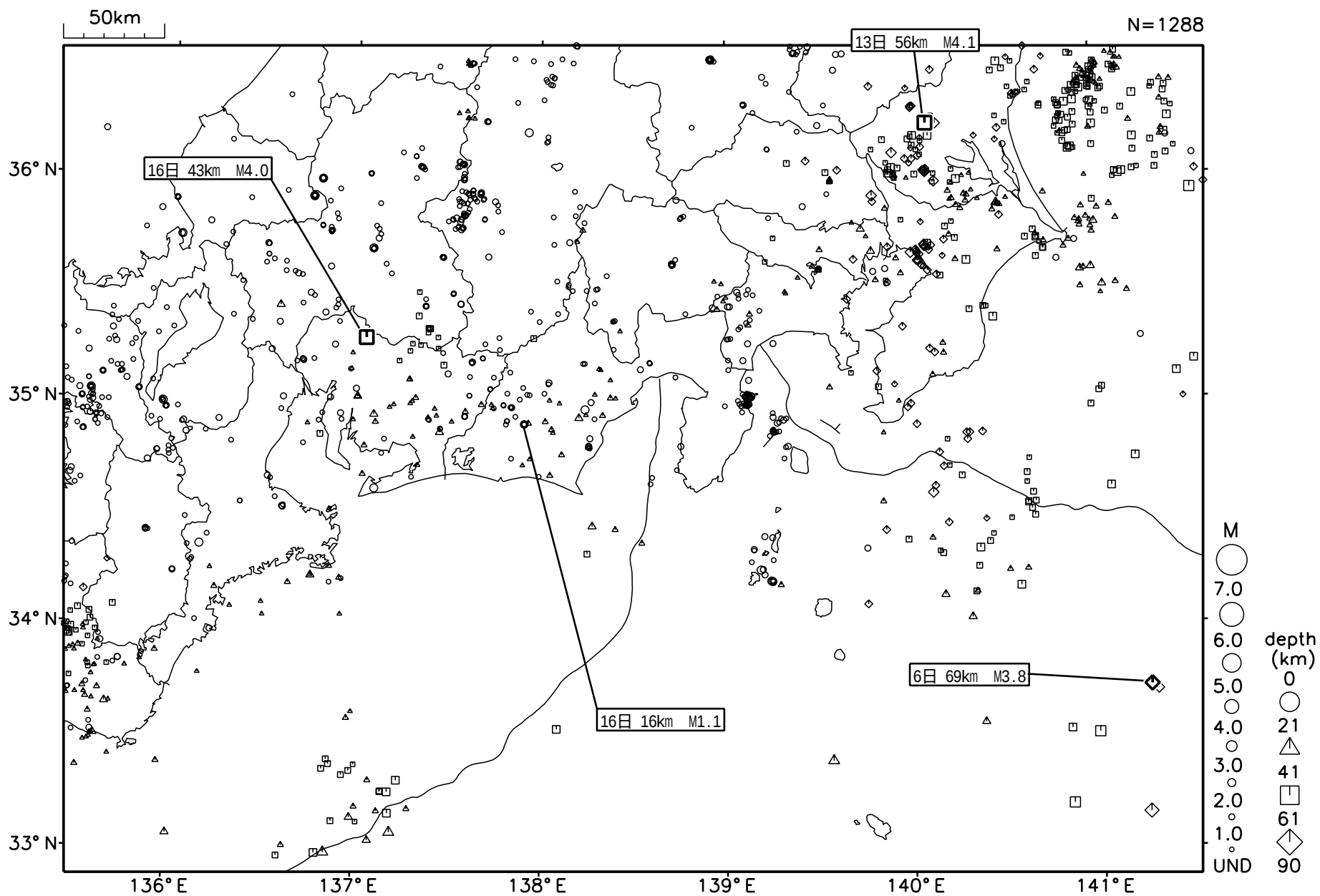
[西側] 特段の変化なし。

東海・南関東地域の地震活動 2006年2月



気象庁作成

東海・南関東地域の地震活動 2006年3月(1日～22日)



気象庁作成

東海地域の地震活動指数

(クラスタを除いた地震回数による)

2006年3月22日 現在

	① 固着域		② 愛知県		③ 浜名湖			④ 駿河湾
	地殻内	フィリ ピン海 プレート	地殻内	フィリ ピン海 プレート	フィリピン海プレート内			全域
					西側	全域	東側	
短期活動指数	5	6	8	5	4	2	2	6
短期地震回数 (平均)	8 (6.18)	8 (5.83)	10 (4.40)	14 (12.65)	2 (2.38)	3 (6.08)	1 (3.70)	9 (6.11)
中期活動指数	8	5	8	2	4	1	0	6
中期地震回数 (平均)	30 (18.53)	21 (17.50)	26 (13.21)	30 (37.95)	5 (4.76)	6 (12.15)	1 (7.39)	16 (12.22)

* Mしきい値：

M $\geq$ 1.1：固着域、愛知県、浜名湖、M $\geq$ 1.4：駿河湾

* クラスタ除去：

震央距離が Δr 以内、発生時間差が Δt 以内の地震をグループ化し、最大地震で代表させる。

$\Delta r=3\text{km}$ 、 $\Delta t=7\text{日}$ ：固着域、愛知県、浜名湖

$\Delta r=10\text{km}$ 、 $\Delta t=10\text{日}$ ：駿河湾

* 対象期間：

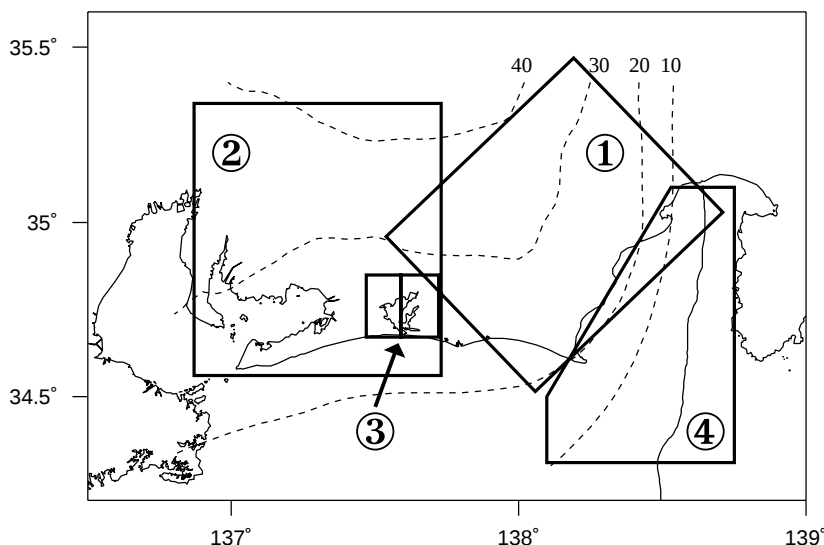
短期：30日間（固着域、愛知県）、90日間（浜名湖、駿河湾）

中期：90日間（固着域、愛知県）、180日間（浜名湖、駿河湾）

* 基準期間：

1997年－2001年（5年間）：固着域、愛知県、1998年－2000年（3年間）：浜名湖

1991年－2000年（10年間）：駿河湾

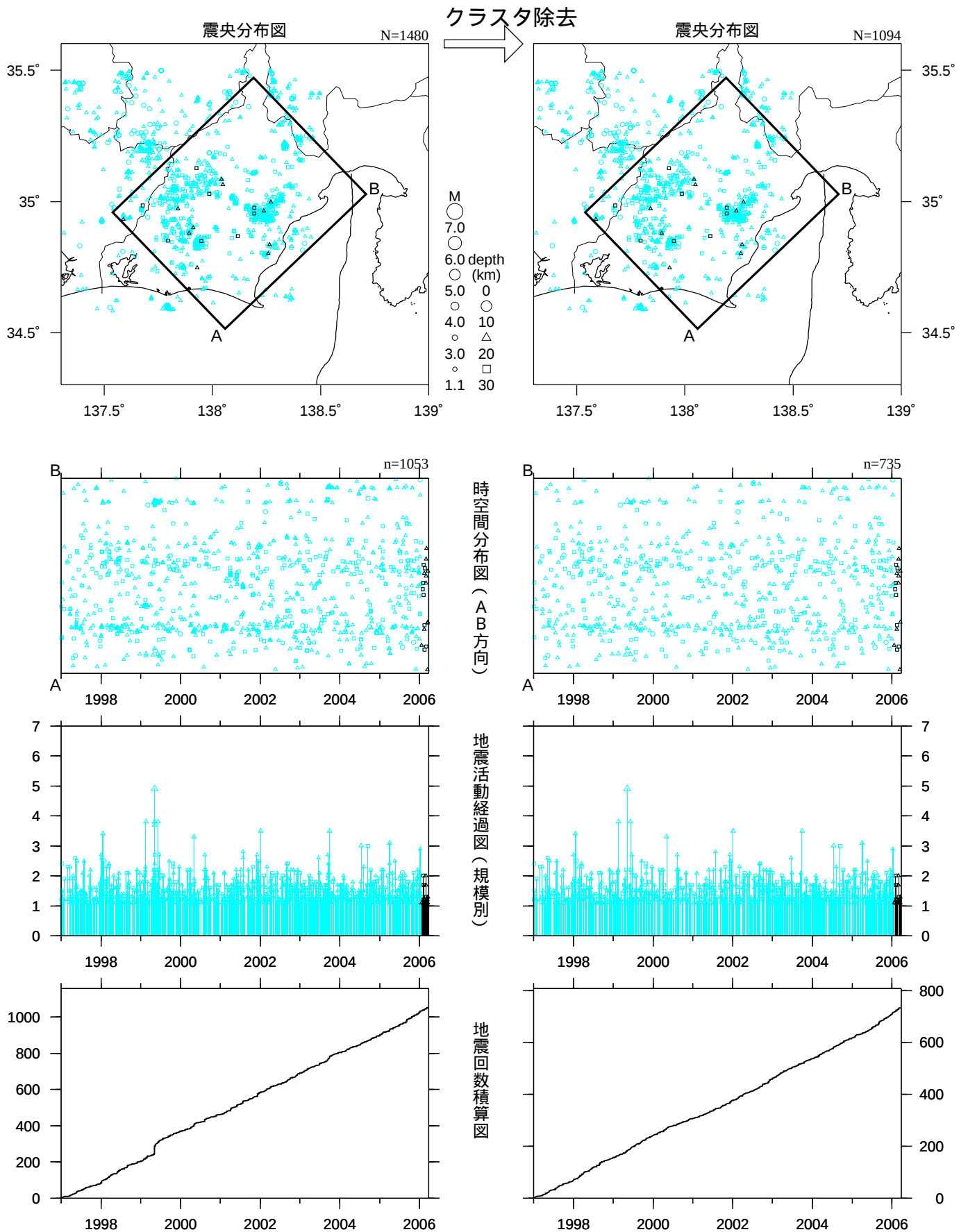


* プレート境界の等深線を波線で示す。

地震回数の指数化

指数	確率 (%)	地震数
8	1	多
7	4	↑
6	10	
5	15	
4	40	平常
3	15	↓
2	10	
1	4	
0	1	少

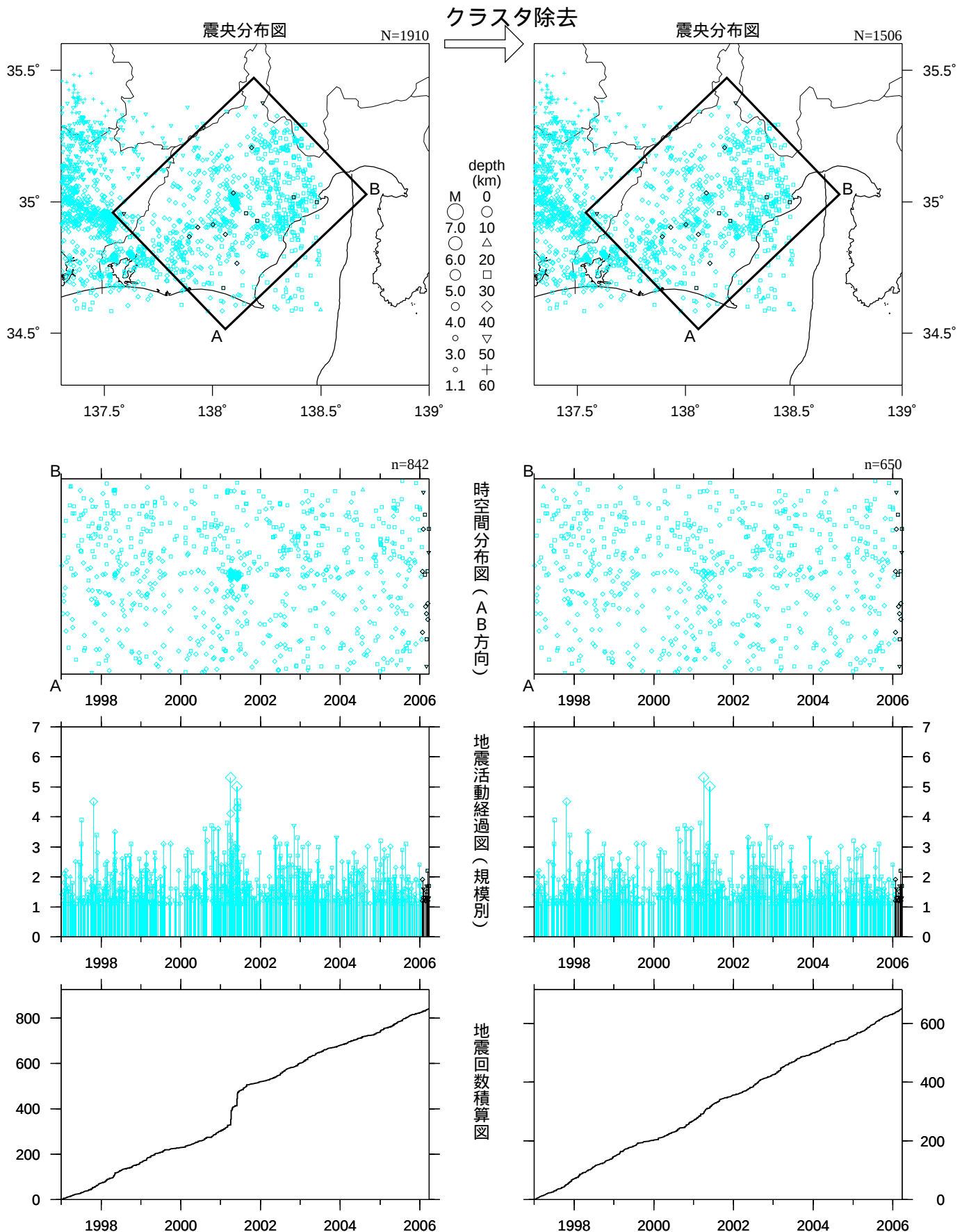
固着域（地殻内） 1997/ 1/ 1~2006/ 3/22 M ≥ 1.1



* 吹き出しは最近60日以内、M ≥ 3.0
最近60日以内の地震を濃く表示

固着域（フィリピン海プレート内）

1997/ 1/ 1~2006/ 3/22 M ≥ 1.1

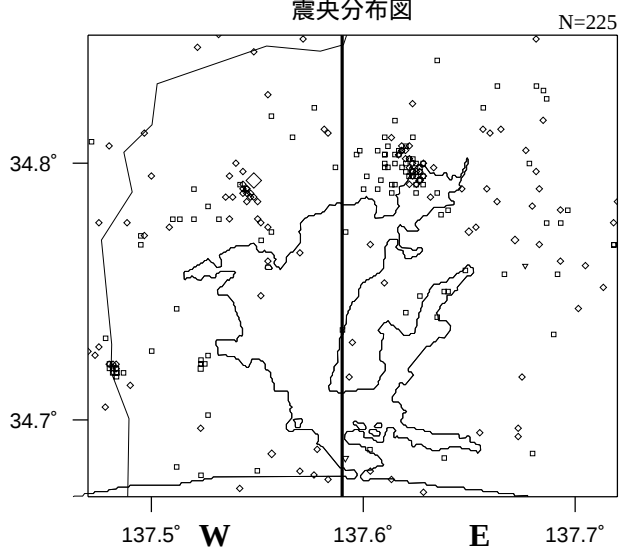


* 吹き出しは最近60日以内、M ≥ 3.0
最近60日以内の地震を濃く表示

浜名湖（フィリピン海プレート内）

1995/ 1/ 1~2006/ 3/22 M ≥ 1.1 * クラスタ除去したデータ

震央分布図

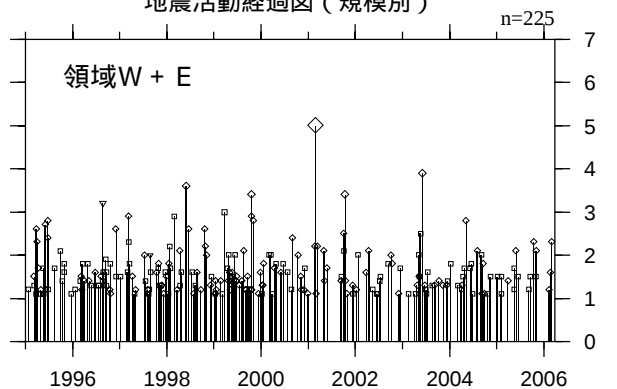


depth
(km)

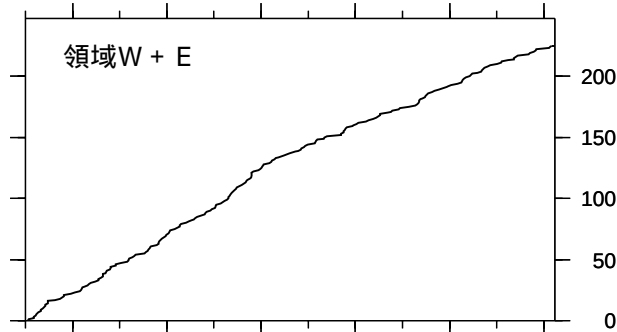
M
○ 0
○ 10
△ 20
○ 30
○ 40
○ 50
○ 60
○ 70
○ 80
○ 90
○ 100
○ 110
○ 120
○ 130
○ 140
○ 150
○ 160
○ 170
○ 180
○ 190
○ 200
○ 210
○ 220
○ 230
○ 240
○ 250
○ 260
○ 270
○ 280
○ 290
○ 300
○ 310
○ 320
○ 330
○ 340
○ 350
○ 360
○ 370
○ 380
○ 390
○ 400
○ 410
○ 420
○ 430
○ 440
○ 450
○ 460
○ 470
○ 480
○ 490
○ 500
○ 510
○ 520
○ 530
○ 540
○ 550
○ 560
○ 570
○ 580
○ 590
○ 600
○ 610
○ 620
○ 630
○ 640
○ 650
○ 660
○ 670
○ 680
○ 690
○ 700
○ 710
○ 720
○ 730
○ 740
○ 750
○ 760
○ 770
○ 780
○ 790
○ 800
○ 810
○ 820
○ 830
○ 840
○ 850
○ 860
○ 870
○ 880
○ 890
○ 900
○ 910
○ 920
○ 930
○ 940
○ 950
○ 960
○ 970
○ 980
○ 990
○ 1000
○ 1010
○ 1020
○ 1030
○ 1040
○ 1050
○ 1060
○ 1070
○ 1080
○ 1090
○ 1100
○ 1110
○ 1120
○ 1130
○ 1140
○ 1150
○ 1160
○ 1170
○ 1180
○ 1190
○ 1200
○ 1210
○ 1220
○ 1230
○ 1240
○ 1250
○ 1260
○ 1270
○ 1280
○ 1290
○ 1300
○ 1310
○ 1320
○ 1330
○ 1340
○ 1350
○ 1360
○ 1370
○ 1380
○ 1390
○ 1400
○ 1410
○ 1420
○ 1430
○ 1440
○ 1450
○ 1460
○ 1470
○ 1480
○ 1490
○ 1500
○ 1510
○ 1520
○ 1530
○ 1540
○ 1550
○ 1560
○ 1570
○ 1580
○ 1590
○ 1600
○ 1610
○ 1620
○ 1630
○ 1640
○ 1650
○ 1660
○ 1670
○ 1680
○ 1690
○ 1700
○ 1710
○ 1720
○ 1730
○ 1740
○ 1750
○ 1760
○ 1770
○ 1780
○ 1790
○ 1800
○ 1810
○ 1820
○ 1830
○ 1840
○ 1850
○ 1860
○ 1870
○ 1880
○ 1890
○ 1900
○ 1910
○ 1920
○ 1930
○ 1940
○ 1950
○ 1960
○ 1970
○ 1980
○ 1990
○ 2000
○ 2010
○ 2020
○ 2030
○ 2040
○ 2050
○ 2060
○ 2070
○ 2080
○ 2090
○ 2100
○ 2110
○ 2120
○ 2130
○ 2140
○ 2150
○ 2160
○ 2170
○ 2180
○ 2190
○ 2200
○ 2210
○ 2220
○ 2230
○ 2240
○ 2250

* 吹き出しは最近60日以内、M ≥ 3.0

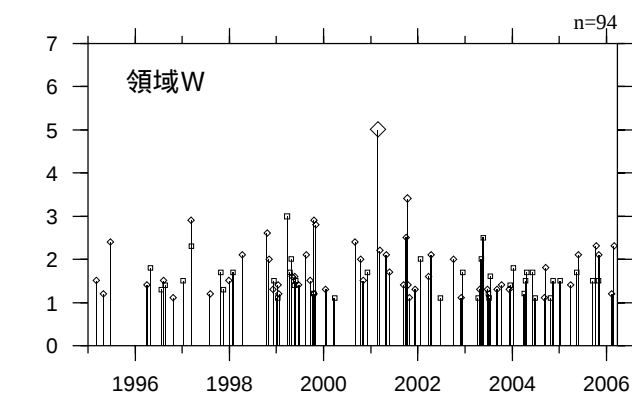
地震活動経過図（規模別）



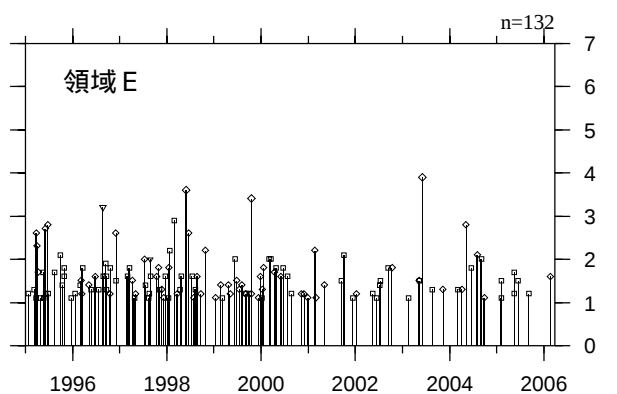
地震回数積算図



時空間分布図（東西方向）



地震活動経過図（規模別）



地震回数積算図

